

免疫関連希少・難治性疾患に対する 革新的治療創生研究

3/26 Sat
2016.

14:00~17:00 会場／千葉大学医学部第1講義室

シンポジウム

開会の挨拶

14:00-14:05

免疫関連希少・難治性疾患への革新的治療創生研究のめざすところ
本橋 新一郎(千葉大学大学院医学研究院 免疫細胞医学)

本研究班の取り組み紹介

座長：平原 潔(千葉大学大学院医学研究院 先進気道アレルギー学)

14:05-14:20

頭頸部癌に対するiNKT細胞免疫療法の現状と
希少悪性腫瘍への展開

伊原 史英、櫻井 大樹(千葉大学大学院医学研究院 耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学)

14:20-14:35

希少・難治性疾患の治療を目指したタンパク質分泌加工ヒト脂肪
細胞の創薬開発

黒田 正幸(千葉大学医学部附属病院 未来開拓センター)

14:35-14:50

ギラン・バレー症候群に対するエクリズマブ治療

三澤 園子(千葉大学大学院医学研究院 神経内科学)

14:50-15:05

自己免疫性筋炎発症におけるIL-21の役割

須藤 明(千葉大学大学院医学研究院 アレルギー・臨床免疫学)

15:05-15:15

コーヒー・ブレイク

《特別講演 1》

座長：岩渕 和也(北里大学医学部 免疫学)

15:15-15:50

血中タンパク質AIMによる生体内異物除去機構

—急性腎障害の治癒メカニズムとその臨床応用—

新井 郷子(東京大学大学院医学系研究科疾患生命工学センター)

《特別講演 2》

座長：廣瀬 晃一(千葉大学大学院医学研究院 アレルギー・臨床免疫学)

15:50-16:25

腸内細菌による炎症制御の分子基盤と臨床への展開

長谷 耕二(慶應大学薬学部・薬学研究科 生化学)

《特別講演 3》

座長：後藤 義幸(千葉大学真菌医学研究センター)

16:25-17:00

腸管免疫環境を起点にした創薬・食品・ワクチン開発の新展開

國澤 純(医薬基盤・健康・栄養研究所 ワクチンマテリアルプロジェクト)

閉会の挨拶

花岡 英紀(千葉大学医学部附属病院 臨床試験部)

主催：千葉大学リーディング研究育成プログラム「免疫関連希少・難治性疾患に対する革新的治療創生研究」
共催：千葉大学博士課程教育リーディングプログラム「免疫システム調節治療学推進リーダー養成プログラム」

お問い合わせ
千葉大学大学院医学研究院 先進気道アレルギー学寄附講座
043-226-2824 hiraharak@chiba-u.jp (平原宛)